

課題番号：SFP-101

課題名	廃炉プロセス「使用済燃料プールからの燃料取り出し」		時間軸情報	汚染水対策				
	検討対象「現状把握」 課題「SFPの現状把握」			使用済燃料プールからの燃料取り出し	1,2,3			
段階	Preparation			燃料デブリ取り出し				
ニーズ	望ましい状態とその理由		(参考) 関連する研究課題					
1	SFPの現状を把握したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済燃料プールからの燃料取り出しのためには、SFP内の干渉物や、燃料の状態が把握できることが望まれる。 ●作業員の被ばく低減や調査機器の汚染を低減するために、SFP内の線量を把握することが望まれる。 	【実施されている研究課題】					
			H30年度英知「ガンマ線画像スペクトル分光法による高放射線場環境の画像化による定量的放射能分布解析法」					
2	作業環境（オペフロ等）を把握したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●がれきやSFの撤去装置設置の際、放射線防護を適切に実施するために、作業員が立ち入るエリアの作業環境（対象核種、線量当量率、空気濃度、表面密度）を把握することが望まれる。 ●線源（表面汚染密度）分布と線量率の空間分布と統合的に評価・予測できるシステムの構築が望まれる。 	【実施されている研究課題】					
			H30年度英知「ガンマ線画像スペクトル分光法による高放射線場環境の画像化による定量的放射能分布解析法」					
3	放出・漏洩状況、経路（液相・気相）を把握したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●汚染水の処理処分を見据え、SFP液相中での物質の移行を調査し、放射性物質の液相での移行経路を把握することが望まれる。 ●SFPからの気化や気相中での物質の移行を調査し、放射性物質の気相での移行経路を把握することが望まれる。 	【実施されている研究課題】					
			特になし					
関連する課題		SFP-201「放出・漏洩の把握と抑制対策」 SFP-202「構造健全性確保」 SFP-301「がれき等撤去／SF取り出し」 デブリ-210「水素発生挙動の把握」 デブリ-213「燃料デブリ取り出し方針」 デブリ-214「デブリ回収戦略の構築」 デブリ-218「燃料デブリ取り出し装置・機器の開発」 デブリ-219「燃料デブリ取り出し加工時の安全性確保」 デブリ-301「PCV内燃料デブリ取り出し」 デブリ-302「RPV内燃料デブリ取り出し」						
		【検討されている研究課題】						
		課題リスト「検査・モニタリングを可能にする遠隔技術の開発」						
		課題リスト「検査・モニタリングを可能にする遠隔技術の開発」						
		課題リスト「小型放射線センサーの開発」						
		課題リスト「放射線量可視化による被ばく低減評価技術の開発」						
		【検討されている研究課題】						
		特になし						